

## 統計専門研修

### 「アンケート調査の企画・設計」及び 「アンケート結果の集計・分析・公表」実施要領

#### 1 目的

アンケート調査の企画・設計・分析等に関する知識を必要とする職員、及び受講を希望する一般県民が、統計学の基礎知識に基づく正しい調査の企画・設計の方法及び結果の分析手法等を習得することを目的とします。

#### 2 研修名・日時

①「アンケート調査の企画・設計」

8月30日（水） 9時から12時

②「アンケート結果の集計・分析・公表」

8月30日（水） 13時から16時

※ ①②については関連する研修ですが、どちらかのみ受講も可能とします。

#### 3 場所

山形県庁 2階 講堂

#### 4 対象者

- (1) 業務上、アンケート調査を企画する可能性がある県及び市町村職員、及びアンケート調査の企画・設計、結果の集計・分析手法等に関心のある県及び市町村職員
- (2) アンケート調査の企画・設計、結果の集計・分析手法等に関心のある一般県民

#### 5 講師

山形大学 阿部 晃士 教授（専門：計量社会学、社会意識論、環境社会学）

#### 6 内容

アンケート調査実施の流れに沿って、実践面ですぐに使える技術と、学問的な裏付けとなる基礎知識について講義します。初めてのアンケート調査を実際に企画設計する立場になった場合に、すぐに活かせる実践的な内容となります。なお、座学スタイルの研修となります。

①アンケート調査の企画・設計 8月30日（水） 9時から12時

- ・調査を企画する（調査の目的と方法、調査のための情報収集）
- ・対象者を選ぶ（どのように何人選ぶか、無作為に選ぶことの意味）
- ・調査票を作る（質問文と回答への影響、回答しやすい調査票とは）

② アンケート調査の集計・分析・公表 8月30日（水） 13時から16時

- ・調査実施とデータの整理（調査実施の注意点、データを入力する前に）
- ・分析結果から図表を作る（単純集計・クロス集計、グラフの作成）
- ・分析結果を数値にまとめる（平均・分散等の数値の意味、相関関係と因果関係）
- ・調査結果の公表（報告書を作る、現代社会と調査のあり方）

#### 7 持ち物

ネームプレート